

4-3-5 政策医療企画課

1. 概要

成育医療分野の政策医療推進に必要な研修事業、成育医療ネットワーク協議会の運営、研究遂行のための成育医療研究委託費運営委員会、倫理委員会、共同研究審査委員会、職務発明審査委員会の運営等の業務を行っている。

2. 研修

2.1 レジデント

国立成育医療センターレジデントには、これまでの小児科、内科、産科等の専門診療科という概念を超えた“成育医療”を研修するため、幅広い基礎的臨床能力と高度な専門知識技能の修得が要求される。当センターでは、これまでの専門医指向の卒後教育とは異なる“成育医療”を担う医師を養成するための基礎的臨床能力を重視した3年間のレジデント研修を実施している。

表1 診療部別受入状況

診療部	人 数	診療部	人 数
総合診療部	41 名	手術・集中治療部	26 名
第一専門診療部	23 名	周産期診療部	22 名
第二専門診療部	18 名	放射線診療部	3 名
こころの診療部	6 名	臨床検査部	2 名
特殊診療部	0 名		

2.2 成育医療研修会

成育医療ネットワークの活用、小児ICUの活動・周産期医療・生殖補助医療等、成育医療に関する最新の専門的知識・技術を習得させ、成育医療の充実を図ることを目的とする。

2.3 国立成育医療センター海外研修事業（旧 母子保健・成育医療フェローシップ事業）

国立成育医療センターに勤務する職員を対象に、成育医療分野の専門的技術の習得のため、米国等の大学又は病院に派遣し研修を行い、帰国後は成育医療に関する指導的役割を担う医師として、我が国における成育医療の普及・推進を図ることを目的とし、実施した。

なお、本事業は、平成14年度、皇孫殿下愛子様の御誕生を祝す記念事業として開始された「母子保健・成育医療フェローシップ事業」の趣旨を継承するものである。

平成21年度は、約2週間の日程で、2名を米国、1名を英国のそれぞれの機関に派遣した。

2.4 学生実習（研修）

医師、看護師、助産師、薬剤師、臨床検査技師、栄養士等の医療技術者の養成を目的とした実習（研修）生を受入れた。

- ・ 医学部学生 49 名、看護学生 333 名、助産師課程学生 74 名、薬学部学生(院生含む)4 名、栄養士課程学生 28 名、診療放射線技師課程学生 19 名、臨床検査技師課程学生 3 名、理学療法士課程学生 10 名、作業療法士課程学生 3 名、言語聴覚士課程学生 2 名。

2.5 外国人技術者の研修

JICA 等の成育医療分野の研修生を 12 回（85 名）受け入れて研修した。

表2 国別受入状況

国名	人数(人)
中国	16
ウズベキスタン	7
ベトナム	1
ロシア	61
合計	85

2.6 施設見学

国立成育医療センターは、電子カルテ、レセプト電算化システム、SPD システム全てを導入した全国初の病院ということもあり、医療機関、自治体、議員などあらゆる分野からの見学が多い。平成20年度の各分野毎の見学者受入件数及び人数は一覧表のとおりである。

表3 平成21年度 施設見学受入状況

分 野 別	件数	(人 数)	分 野 別	件数	(人数)
官公庁・地方自治体	7	27	医療関係団体（財団法人等）	12	33
教育機関(大学等)	13	22	海外	12	85
医療機関	30	59	その他	1	6
合計				75	232

2.7 東京都開業医小児医療研修事業

平成21年度は東京都及び東京都から事業を受託した東京都医師会からの依頼がなく、研修生の受入れはなかった。

2.8 臨床研修医

平成16年度から始まった卒後臨床研修制度で、当センターは独立行政法人国立病院機構東京医療センターと関東中央病院(平成20年度より)の協力型施設として、臨床研修医の小児科研修を受入れることとしており、平成21年度期間中は、東京医療センター25名、関東中央病院9名の臨床研修医を受入れた。

3. 成育医療ネットワーク協議会

成育医療分野に関する政策医療における先進的医療、臨床研究、教育研修、情報発信の推進を図るため、成育医療ネットワークの活動を行っている。

4. 研究

4.1 成育医療研究委託費

母性及び父性並びに乳児及び幼児の難治性疾患、生殖器疾患その他の疾患であって、児童が健やかに生まれ、かつ成育するために特に治療を必要とするものに関する診断、治療、予防、疫学等の研究の向上のために研究委託事業を行っている。平成21年度の運営委員会は、運営委員会及び中間・事後評価部会(平成22年3月)、を開催し、研究評価等を行い事業の適正な運営を行ってきた。

表4 平成21年度成育医療研究委託費研究課題一覧

課題番号	研 究 課 題	主任研究者	所 属 ・ 役 職
19 公－1	小児リハビリテーション医療のための評価 方法の確立	高橋 秀寿	国立成育医療センターリハビリ テーション科医長
19 公－2	小児期特異的血液疾患の分子遺伝学的解析	石井 榮一	愛媛大学大学院医学系研究科小 児医学教授
19 公－3	精神・発達障害のメカニズム解明と多目的コ ホートによる早期発見方法の開発	武井 教使	浜松医科大学医学部子どものこ ころの発達研究センター特任教 授
19 公－4	幹細胞を用いた in vitro 薬物毒性試験法の 開発及び評価	田上 昭人	国立成育医療センター研究所 薬剤治療研究部 部長
19 公－5	胎児・胎盤因子から見た子宮内胎児発育遅延 の周産期管理法の検討	秦 健一郎	国立成育医療センター研究所 周産期病態研究部 部長
20 指－1	成育医療の長期追跡データの構築と活用に関 する研究	大矢 幸弘	国立成育医療センター第一専門 診療部アレルギー科
20 指－2	先天代謝異常症の診断ネットワークを介し た長期予後追跡システムの構築	松原 洋一	東北大学大学院医学系研究科遺 伝病学
20 指－3	再生医療技術の開発と臨床応用に関する研 究	浅原 弘嗣	国立成育医療センター研究所移 植・外科研究部
20 公－1	周産期医療における先進的診断技術の開発 と応用に関する研究	小澤 伸晃	国立成育医療センター周産期診 療部不育診療科
20 公－2	成長・成熟障害の遺伝子医療全国ネットワ ークシステムの構築	緒方 勤	国立成育医療センター研究所小 児思春期発育研究部
20 公－3	小児における看取りの医療に関する研究	阪井 裕一	国立成育医療センター総合診療 部
20 公－4	成育医療研究のグランドデザインに関する 研究	正木 英一	国立成育医療センター放射線診 療部
20 公－5	病院小児科における経営と医療の質ならび に医療収支に影響する諸因子の検討	青山 興司	独立行政法人国立病院機構岡山 医療センター
21 指－1	未承認医薬品等（適応外使用を含む）の使用 実態調査と実施支援体制の構築	奥山 虎之	国立成育医療センター臨床検査 部
21 指－2	抗菌薬の適正使用と院内感染予防のための プログラムの開発	齋藤 昭彦	国立成育医療センター第一専門 診療部感染症科

21 指-3	成育疾患に対する細胞・遺伝子治療の臨床応用に関する研究	梅澤 明弘	国立成育医療センター研究所生殖細胞医療研究部
21 指-4	小児肝移植医療の標準化に関する研究	笠原 群生	国立成育医療センター第二専門診療部移植外科
21 指-5	重症未熟児網膜症の病態解明と治療に関する研究	東 範行	国立成育医療センター第二専門診療部眼科
21 指-6	超重症児の在宅医療のための地域資源開発	中村 知夫	国立成育医療センター周産期診療部新生児科
21 指-7	女性医療従事者の支援に関する研究	堀川 玲子	国立成育医療センター第一専門診療部内分泌代謝科
21 指-8	成育医療分野における総合医の養成に関する研究	六車 崇	国立成育医療センター手術・集中治療部集中治療科
21 指-9	IT化された医療施設における医事請求業務の再評価と効率化の研究	横谷 進	国立成育医療センター第一専門診療部
21 指-10	胎児期からの小児虐待防止対策のための研究	奥山 眞紀子	国立成育医療センターこころの診療部
21 指-11	成育医療領域における臨床研究推進のための環境整備に関する研究	坂本 なほ子	国立成育医療センター研究所成育社会医学研究部
21 指-12	小児集中治療の問題点の検討とその対策に関する研究	中川 聡	国立成育医療センター手術集中治療部集中治療科
21 指-13	小児の急性血液浄化の全国規模の実態調査および標準的治療指針の作成	伊藤 秀一	国立成育医療センター第一専門診療部腎臓科
21 指-14	小児の頭蓋顔面形態異常の診断と治療法に関する基盤的研究	金子 剛	国立成育医療センター第二専門診療部形成外科
21 指-15	成育医療における周産期医療体制の整備に関する研究	左合 治彦	国立成育医療センター周産期診療部
21 指-16	小児難治性疾患における病理診断の標準化およびデータベースの構築とその有効利用	中川 温子	国立成育医療センター臨床検査部病理診断科
21 指-17	成育看護に従事する看護職員の人材育成のキャリアパスの構築と具体的研修プログラムの開発	今井 敦子	国立成育医療センター看護部

21 指－18	先天性心疾患の局所心筋ダイナミズムおよび心室内血流ダイナミズムの計測法の確立に関する研究	金子 幸裕	国立成育医療センター第二専門診療部心臓血管外科
21 指－19	軽度および中等度の先天性難聴の原因・病態および聴覚・言語発達の長期予後の解明	守本 倫子	国立成育医療センター第二専門診療部耳鼻咽喉科
21 指－20	上肢先天異常の治療と術後成績評価法の確立	高山 慎一郎	国立成育医療センター第二専門診療部
21 指－21	小児泌尿器科学標準治療法の確立とデータベースの構築に関する研究	上岡 克彦	国立成育医療センター第二専門診療部泌尿器科
21 指－22	皮膚バリア機能障害評価法の確立と分子補充療法の開発	新関 寛徳	国立成育医療センター第二専門診療部皮膚科
21 指－23	妊婦における予防接種の有効性と安全性に関する研究	山口 晃史	国立成育医療センター周産期診療部母性内科
21 指－24	小児がん教育・情報センターの構築	森 鉄也	国立成育医療センター第一専門診療部血液腫瘍科
(37 課題)			

4.2 臨床共同研究（ネットワーク研究・成育医療分野）

予防、診断及び治療に関する成育医療分野の共同臨床研究を政策医療ネットワーク構成施設中心に行っている。平成 21 年度は、4 課題で、配分額は、4,200 千円(成育内のみ)である。

表 5 平成 21 年度共同研究（ネットワーク研究・成育医療分野）課題一覧表

研究課題名	申請者名	施設名・職名	機構施設
ネットワークを用いた、頻度の高い小児外科疾患に対する治療ガイドラインのためのエビデンス収集	黒田 達夫	国立成育医療センター	栃木病院、善通寺病院、九州医療センター、岡山医療センター
症候群生難聴に対する適正な診療を早期に実現するための遺伝子診断の確立に関する研究	泰地 秀信	国立成育医療センター	東京医療センター 千葉東病院 精神・神経センター研究所
子宮内発育に関連する母胎の病態を診断・予知するための妊婦の基準値の設定	村島 温子	国立成育医療センター	関門医療センター、福島医療センター
分娩施設の集約化における周産期の母子管理・支援のあり方に関する研究	久保 隆彦	国立成育医療センター	岡山医療センター、九州医療センター、長崎医療センター、国際医療センター、神戸医療センター

4.3 受託研究

優良な新薬の開発をはじめ、医療向上のため、国及びそれに準じる機関以外のものからの委託を受けて研究を行っている。また、通常の治験とは異なる、医師が主体となって実施する臨床試験である医師主導型治験を1件実施している。受託経費は、国の会計として予算化され適正に執行されている。平成21年度受託は126件562,325千円である。

4.4 厚生労働科学研究費補助金、文部科学研究費補助金

表6 平成21年度厚生労働科学研究費補助金（厚生労働省）研究課題一覧

研究事業名	研究課題名	研究者	所属・職名	主任分担
医薬品・医療機器等研究事業	妊婦及び授乳婦に係る臨床及び非臨床のデータに基づき、医薬品の催奇形性リスクの評価見直しに関する研究	村島温子	母性内科 医長	分担
医薬品・医療機器等イノベーション総合研究事業	小児科領域での投薬に適した医薬品剤形のあり方と剤形変更した医薬品の安全性・有効性の確保に関する研究	石川洋一	薬剤部副薬剤 部長	主任
〃	小児等の特殊患者に対する医薬品の製剤改良 その他有効性及び安全性の確保のあり方に関する研究	中村秀文	治験管理室室長	分担
〃	国際整合性を旨とする医薬品の品質、有効性及び安全性に関する研究	中村秀文	治験管理室室長	分担
〃	小児等の特殊患者に対する医薬品の製造改良 その他有効性及び安全性の確保のあり方に関する研究	鈴木康之	麻酔科医長	分担
〃	小児等の特殊患者に対する医薬品の製造改良 その他有効性及び安全性の確保のあり方に関する研究	中川聡	集中治療科	分担
医療機器開発推進研究事業	エコーガンによる低侵襲の胎児期遺伝子治療：胎児腹腔内への非ウイルス性ベクター注入と胎児肝母体外超音波照射による遺伝子機能発現の出生前正	千葉敏雄	特殊診療部部長	主任
医療機器開発推進研究事業（ナノメディシン研究）	胎児手術の技術的限界を克服しうる子宮内手術システムの開発：超高精度3D/4D超音波誘導下での超高感度胎児内視鏡手術	千葉敏雄	特殊診療部部長	主任
医療技術実用化研究事業	創薬化を目指した glypican-3 由来がんペプチドワクチン療法のエビデンス創出のための臨床試験	熊谷昌明	固形腫瘍科	分担
医療技術実用化総合研究事業	小児悪性固形腫瘍領域における体系的な臨床試験実施に基づく適応外医薬品の臨床導入の妥当性検討に関する研究	大喜多肇	発生・分化研究部 室長	分担
〃	小児悪性固形腫瘍領域における体系的な臨床試験実施に基づく適応外医薬品の臨床導入の妥当性検討に関する研究	正木英一	放射線診療部部長	分担

〃	小児気管支喘息重症発作に対するインプロテ レノール持続吸入療法の検討：サルブタモ ール持続吸入療法を対象とした多施設共同盲検 ランダム化比較試験	大矢幸弘	アレルギー科医 長	分担
〃	小児気管支喘息重症発作に対するインプロテ レノール持続吸入療法の検討～	中村秀文	治験管理室室長	分担
〃	小児悪性固形腫瘍領域における体系的な臨床 試験実施に基づく適応外医薬品の臨床導入の 妥当性検討に関する研究	瀧本哲也	RI 管理室長	分担
〃	重症川崎病患者に対する免疫グロブリン・ス テロイド初期併用投与の効果を検討する前方 視的無作為化比較試験	阿部淳	免疫療法研究室 長	分担
医療技術実用化総合研究事業 ：臨床試験推進研究	科学的根拠に基づく胎児治療の臨床応用に関 する研究	左合治彦	周産期診療部 部長	主任
医療技術実用化総合研究事業 (臨床研究・予防・治療技術開 発研究事業)	新規治療法が開発された小児希少難病の疫学 調査と長期フォローアップ体制の確立	奥山虎之	臨床検査部部長	主任
〃	新規治療法が開発された小児希少難病の疫学 調査と長期フォローアップ体制の確立	田中 藤樹	遺伝診療科医師	分担
〃	新規治療法が開発された小児希少難病の疫学 調査と長期フォローアップ体制の確立	掛江直子	成育保健政策科 学研究室長	分担
医療技術実用化総合研究事業 (臨床研究基盤整備推進研究事 業)	中核病院としての小児治験・臨床研究体制の 整備	松井陽	病院長	主任
エイズ対策研究事業	HAART 時代の長期予後を脅かす治療抵抗性エ イズリンパ腫に対する多面的治療戦略開発に関 する研究	藤原成悦	母児感染研究部 部長	分担
〃	HIV 感染妊婦とその出産児の調査・解析およ び診療・支援体制の整備に関する総合的研究	塚原優己	産科医長	分担
〃	HIV 感染妊婦とその出産児の調査・解析およ び診療・支援体制の整備に関する総合的研究	名取道也	研究所長	分担
化学物質リスク研究事業	男児外陰部異常性および生殖機能障害と化学 物質：個性感受性と暴露量に関するゲノム疫 学研究	緒方 勤	小児思春期発育 研究部部長	主任
〃	男児外陰部異常性および生殖機能障害と化学 物質：個性感受性と暴露量に関するゲノム疫 学研究	大矢幸弘	アレルギー科 医長	分担
感覚器障害研究事業	未熟児網膜症の新規手術法開発後の治療プロ トコールの標準化	東 範行	眼科医長	主任
〃	小児 Auditory Neuropathy の診療指針の確立	守本 倫子	耳鼻科医師	分担
〃	小児 Auditory Neuropathy の診療指針の確立	泰地 秀信	耳鼻咽喉科医長	分担

がん臨床研究事業	小児がん治療患者の長期フォローアップとその体制整備に関する研究	藤本純一郎	研究所副所長	主任
〃	小児がんに対する標準治療・診断確立のための研究	藤本純一郎	研究所副所長	分担
〃	神経芽腫におけるリスク分類にもとづく標準的治療の確立と均てん化および新規診断・治療法の開発研究	大喜多肇	発生・分化研究部 室長	分担
〃	神経芽腫におけるリスク分類にもとづく標準的治療の確立と均てん化および新規診断・治療法の開発研究	藤本純一郎	研究所副所長	分担
〃	神経芽腫におけるリスク分類にもとづく標準的治療の確立と均てん化および新規診断・治療法の開発研究	熊谷昌明	血液科医長	分担
〃	神経芽腫におけるリスク分類にもとづく標準的治療の確立と均てん化および新規診断・治療法の開発研究	正木英一	放射線診療部 部長	分担
〃	神経芽腫におけるリスク分類にもとづく標準的治療の確立と均てん化および新規診断・治療法の開発研究	瀧本哲也	RI 管理室長	分担
がん臨床研究推進事業	研究成果等普及啓発事業	原田正平	成育政策科学研究 室長	分担
厚生労働省 医薬品・医療機器 等レギュラトリーサイエンス総 合研究事業	危機的出血に対する輸血ガイドライン導入に よる救命率変化及び輸血ネットワークシス テム構築に関する研究	青山和由	集中治療科医師	分担
心の健康科学研究事業	発達障害者の新しい診断・治療法の開発に 関する研究	奥山眞紀子	こころの診療部 部長	主任
子ども家庭総合研究事業	法制化後の小児慢性特定疾患治療研究事業の 登録・管理・評価・情報提供に関する研究	藤本純一郎	研究所副所長	主任
〃	成育疾患のデータベース構築・分析とその情 報提供に関する研究	原田正平	成育政策科学研 究部室長	主任
〃	子どもの心の診療に関する診療体制確保、専 門的人材育成に関する研究	奥山眞紀子	こころの診療部 部長	主任
〃	成育疾患における診断技術、治療法開発を 目的としたポストゲノムプラットフォームの構 築と応用-小児リウマチ性疾患、自己免疫疾患 におけるマイクロ RNA の機能解析と診断、治 療への応用-	浅原弘嗣	移植・外科研究部 部長	主任
〃	小児難治性先天異常症に対する幹細胞遺伝子 細胞治療法の開発と臨床応用	小野寺雅史	成育遺伝研究部 室長	主任
〃	小児先天性疾患および難治性疾患における遺 伝子診断法の標準化と国内実施施設の整備	緒方 勤	小児思春期発育 研究部部長	主任
〃	生殖補助医療の医療技術の標準化、安全性の 確保と生殖補助医療により生まれた児の長期 予後の検証に関する研究	秦健一郎	周産期病態研究 部部長	分担

〃	生殖補助医療の医療技術の標準化、安全性の確保と生殖補助医療により生まれた児の長期予後の検証に関する研究	齊藤英和	不妊診療科医長	分担
〃	生殖補助医療の医療技術の標準化、安全性の確保と生殖補助医療により生まれた児の長期予後の検証に関する研究	梅澤明弘	生殖医療研究部部長	分担
〃	生殖補助医療の医療技術の標準化、安全性の確保と生殖補助医療により生まれた児の長期予後の検証に関する研究	緒方 勤	小児思春期発育研究部部長	分担
〃	不育症治療に関する再評価と新たな治療法の開発に関する研究	小澤伸晃	不育診療科医長	分担
〃	不育症治療に関する再評価と新たな治療法の開発に関する研究	秦健一郎	周産期病態研究部部長	分担
〃	タンデムマス等の新技術を導入した新しい新生児マススクリーニング体制の確立に関する研究	加藤忠明	成育政策科学研究部部長	分担
〃	タンデムマス等の新技術を導入した新しい新生児マススクリーニング体制の確立に関する研究	原田正平	成育政策科学研究部室長	分担
〃	全新生児を対象とした先天性サイトメガロウイルス（CMV）感染スクリーニング体制の構築に向けたパイロット調査と感染児臨床像の解析エビデンスに基づく治療指針の基盤策定	藤原成悦	母児感染研究部部長	分担
〃	妊産婦死亡及び乳幼児の死亡の原因究明と予防策に関する研究	阪井裕一	総合診療部部長	分担
〃	乳幼児突然死症候群（SIDS）における科学的根拠に基づいた病態解明および予防法の開発に関する研究	中川聡	集中治療科医長	分担
〃	全新生児を対象とした先天性サイトメガロウイルス（CMV）感染スクリーニング体制の構築に向けたパイロット調査と感染児臨床像の解析エビデンスに基づく治療指針の基盤策定	泰地秀信	耳鼻咽喉科医長	分担
〃	全新生児を対象とした先天性サイトメガロウイルス（CMV）感染スクリーニング体制の構築に向けたパイロット調査と感染児臨床像の解析エビデンスに基づく治療指針の基盤策定	久保隆彦	産科医長	分担
〃	全新生児を対象とした先天性サイトメガロウイルス（CMV）感染スクリーニング体制の構築に向けたパイロット調査と感染児臨床像の解析エビデンスに基づく治療指針の基盤策定	伊藤裕司	新生児科医長	分担
〃	わが国における新しい妊婦検診体制構築のための研究	久保隆彦	産科医長	分担
〃	ライフスタイルの変化に伴う妊娠希望時の妊孕性減弱に対する病態解明、新規診断法と治療法開発のための研究	齊藤英和	不妊診療科医長	主任

〃	小児先天性疾患および難治性疾患における臨床的遺伝子診断の基盤整備	緒方 勤	小児思春期発育研究部部長	主任
再生医療実用化基盤事業	歯学再生医療拠点を活用した次世代型歯周組織再生医療の開発	阿久津英憲	生殖医療研究部室長	分担
再生医療実用化事業	細胞シートによる関節治療を目指した臨床研究	阿久津英憲	生殖医療研究部室長	分担
循環器疾患等生活習慣病対策総合研究事業	女性における生活習慣病戦略の確立-妊娠中のイベントにより生活習慣病ハイリスク群をいかに効果的に選定し予防するか	北川道弘	副院長	主任
〃	成人に達した先天性心疾患の診療体制の確立に向けた総合的研究	賀藤 均	循環器科医長	分担
障害保健福祉総合研究事業		久保田雅也	神経内科医長	分担
新型インフルエンザ等新興・再興研究事業	成人感染が問題となりつつある小児感染症への対応に関する研究	加藤達夫	総長	主任
〃		中村浩幸		分担
先端医療開発特区設備整備費	細胞シートによる再生医療実現プロジェクト	梅澤明弘	生殖医療研究部部長	分担
〃	ヒトips細胞を用いた新規in vitro毒性評価系の構築	阿久津英憲	生殖医療研究部室長	分担
創薬基盤推進研究事業	ヒトiPS細胞等応用による新規細胞評価系構築のための基盤研究	梅澤明弘	生殖医療研究部部長	分担
第3次対がん総合戦略研究事業	難知性小児がんの臨床的特性に関する分子情報の体系的解析と、その知見に基づく診断治療法の開発に関する研究	清河信敬	発生・分化研究部部長	主任
地域医療基盤開発推進研究事業	医療機関での職員間情報伝達を改善するための、プレゼンス情報生成手法に関する研究	山野邊裕二	医療情報室室長	主任
〃	周産期医療域の救急医療体制	左合治彦	周産期診療部部長	分担
地球規模保健課題推進研究事業	アジア地域の小児成長曲線の作成と成長指標の開発	坂本なほ子	成育社会医学研究部室長	主任
特別研究事業	副反応サーベイランス体制の検討に関する研究	加藤達夫	総長	主任
〃	小児の喘息患児における新型インフルエンザの重症化機序分析のための全国調査及び対応ガイドラインに関する研究	中川 聡	手術集中治療部医長	分担
難治性疾患克服研究事業	副腎ホルモン産生異常に関する調査研究	勝又規行	小児思春期発育研究部室長	分担
〃	ライソゾーム病（ファブリ病含む）に関する調査研究	奥山虎之	臨床検査部部長	分担
〃	新生児・乳児胆道閉鎖症の総合的な管理(診断・治療)に関する研究	松井 陽	病院長	主任
〃	性分化異常症の実態把握と治療指針作成	緒方 勤	小児思春期発育研究部部長	主任

〃	性分化異常症の実態把握と治療指針作成	堀川玲子	内分泌代謝科 医長	分担
〃	日本におけるリンパ管腫患者（特に重症患者の長期経過）の実態調査及び治療指針の作成	藤野明浩	外科医師	主任
〃	先天性難治性網膜・視神経障害に対する生体試料の収集及び病体把握に資する遺伝子バンクの創生	東 範行	眼科医長	主任
〃	先天性難治性網膜・視神経障害に対する生体試料の収集及び病体把握に資する遺伝子バンクの創生	梅澤明弘	生殖医療研究部 部長	分担
〃	先天白内障の原因究明と診断基準の創生	東 範行	眼科 医長	主任
〃	コケイン症候群の実態把握および治療とケアの指針作成のための研究	久保田雅也	神経内科医長	主任
〃	胎児・新生児障害の原因となる自己抗体陽性女性の妊娠管理指針の作成	村島温子	母性内科医長	主任
〃	難治性川崎病の治療ガイドライン作成	加藤達夫	総長	主任
〃	ライゾーム病を含む先天性代謝異常症および自己免疫性肝炎、劇症肝炎、特発性門脈圧亢進症、肝外門脈閉塞症、Budd-Chiari 症候群、肝内結石症、肝内胆管障害に由来する生体試料の収集・バンク化	梅澤明弘	生殖医療研究部 部長	主任
〃	小児希少難病（先天性アミノ酸代謝異常症等）の新規治療導入状況と実態の把握及び長期フォローアップ体制の確立	松井陽	病院長	分担
〃	小児希少難病（先天性アミノ酸代謝異常症等）の新規治療導入状況と実態の把握及び長期フォローアップ体制の確立	奥山虎之	臨床検査部部長	分担
〃	有機酸代謝異常症、尿素サイクル異常症、肝型糖原病の新規治療法の確立と標準化	堀川玲子	内分泌代謝科 医長	主任
〃	有機酸代謝異常症（メチルロン酸血症・プロピオン酸血症）、尿素サイクル異常症（CPS1、OTC 欠損症）、肝型糖原病の新規治療法の確立と標準化	伊藤秀一	腎臓科医長	分担
〃	有機酸代謝異常症、尿素サイクル異常症、肝型糖原病の新規治療法の確立と標準化	梅澤明弘	生殖医療研究部 部長	分担
〃	有機酸代謝異常症、尿素サイクル異常症、肝型糖原病の新規治療法の確立と標準化	齊藤昭彦	膠原病感染症科 医長	分担
〃	コステロ症候群・CFC 症候群類縁疾患の診断基準作成と患者数把握に関する研究	緒方 勤	小児思春期発育 研究部部長	分担
〃	ダウン症候群でみられる一過性骨髄異常増殖症の重症度分類のための診断基準と治療指針の作成に関する研究	塚本桂子	新生児科医師	分担
〃	特定疾患者の生活の質（Quality of life, QOL）の向上に関する研究	奥山虎之	臨床検査部部長	分担

〃	中枢性摂食異常症に関する調査研究	堀川玲子	内分泌代謝科医 長	分担
〃	内臓錯位症候群の疫学と治療実態に関する研 究	賀藤 均	循環器科医長	分担
〃	胎児診断における難治性脳形成障害症の診断 基準の作成	師田信人	脳神経外科医長	分担
〃	ダウン症候群でみられる一過性骨髄異常増殖 症の重症度分類のための診断基準と治療指針 の作成に関する研究	大喜多肇	発生・分化研究部 室長	分担
〃	慢性活動性E Bウイルス感染症の実態解明と診断 法確立に関する研究	藤原成悦	母子感染研究部 部長	主任
〃	P e l i z a e u s - M e r z b a c h e r (PMD) 病の診断及び治療法の開発	田上昭人	薬剤治療研究部 部長	主任
〃	新生児食物蛋白誘発胃腸炎(N-FPIES) の疾患概念確立、実態把握、診断治療指針作 成に関する研究	野村伊知郎	アレルギー科研 究員	主任
〃	顔面形態異常を伴う先天性奇形症候群(スミ スマゲニス症候群を含む)の3次元デジタル 画像解析の復元データに基づく診断基準の 作成と患者数の把握に関する研究	奥山虎之	臨床検査部部長	主任
〃	R u b i n s t e i n - T a y b i 症候群の 臨床診断基準の策定と新基準にもとづく有病 率の調査研究	小崎里華	遺伝診療科医長	主任
〃	クラインフェルター症候群およびターナー症 候群の臨床病態・治療プログラムの検討と発症機 構解明による診断法の開発	高田修治	移植・外科研究部 室長	主任
〃	新生児及び乳幼児肝血管腫に対する新規治療 の実態把握ならびに治療ガイドライン作成に 関する研究	黒田達夫	外科医長	主任
〃	新生児及び乳幼児肝血管腫に対する新規治療 の実態把握ならびに治療ガイドライン作成に 関する研究	熊谷昌明	固形腫瘍科医長	分担
〃	新生児及び乳幼児肝血管腫に対する新規治療 の実態把握ならびに治療ガイドライン作成に 関する研究	中川温子	病理検査室室長	分担
〃	新生児及び乳幼児肝血管腫に対する新規治療 の実態把握ならびに治療ガイドライン作成に 関する研究	野坂俊介	放射線診断科医 長	分担
〃	カナバン病の実態把握とケア指針作成のため の研究	星野英紀	神経内科医師	主任
〃	肥大型皮膚骨膜症における遺伝形式を踏まえ た新しい病型亜分類の提言と既存治療法の再 評価	新関寛徳	皮膚科医長	主任

〃	肥大性皮膚骨膜症における遺伝形式を踏まえた新しい病型亜分類の提言と既存治療法の再評価	奥山虎之	臨床検査部部長	分担
〃	肥大性皮膚骨膜症における遺伝形式を踏まえた新しい病型亜分類の提言と既存治療法の再評価	関 敦仁	整形外科医長	分担
〃	14 番染色体父性片親性ダイソミー関連疾患の実態把握と診断・治療指針作成	鏡 雅代	小児思春期発育研究部研究員	主任
〃	14 番染色体父性片親性ダイソミー関連疾患の実態把握と診断・治療指針作成	左合治彦	周産期診療部長	分担
〃	14 番染色体父性片親性ダイソミー関連疾患の実態把握と診断・治療指針作成	宮寄 治	放射線診断科医長	分担
〃	チトクローム P450 オキシドレダクターゼ異常症の実態把握と治療指針作成	深見真紀	周産期病態研究部室長	主任
〃	チトクローム P450 オキシドレダクターゼ異常症の実態把握と治療指針作成	宮寄 治	放射線診断科医長	分担
〃	年齢依存性てんかん性脳症の分子疫学と臨床像の解明	秦健一郎	周産期病態研究部部長	分担
〃	両側性蝸牛神経形成不全症の治療指針の確立	泰地秀信	耳鼻咽喉科医長	分担
〃	両側性蝸牛神経形成不全症の治療指針の確立	守本倫子	耳鼻咽喉科医師	分担
〃	Cryopyrin-associated periodic syndrome (CAPS) に対する細胞分子生物学的手法を用いた診療基盤技術の開発	齊藤昭彦	膠原病感染症科医長	分担
〃	ゲノム刷り込み疾患 Beckwith-Wiedemann 症候群の全国調査と遺伝子解析に基づく診断基準の作成	秦健一郎	周産期病態研究部部長	分担
〃	CHARGE 症候群の臨床診断基準の改訂と新基準にもとづく有病率調査および DNA バンク・ips 細胞の確立	仁科幸子	眼科医師	分担
〃	CHARGE 症候群の臨床診断基準の改訂と新基準にもとづく有病率調査および DNA バンク・ips 細胞の確立	小崎里華	遺伝診療科医長	分担
〃	鰓弓耳腎 (BOR) 症候群の発症頻度調査と遺伝子診断法の確立に関する研究	伊藤秀一	腎臓科医長	分担
〃	鰓弓耳腎 (BOR) 症候群の発症頻度調査と遺伝子診断法の確立に関する研究	奥山虎之	臨床検査部部長	分担
〃	アンジェルマン症候群の病態と教育的対応の連携に関する研究	加藤忠明	成育政策科学研究部部長	分担
〃	先天性角膜混濁の実態把握と診断法確立のための研究	東範行	眼科医長	分担
〃	間脳下垂体機能障害調査研究	横谷 進	第一専門診療部部長	分担
〃	伝達物質病	久保田雅也	神経内科医長	分担

〃	未分類疾患の情報集約に関する研究	新井勝大	消化器科医長	分担
〃	先天性無痛症の実態把握および治療・ケア指針作成の為の研究	久保田雅也	神経内科 医長	分担
〃	Prader-Willi 症候群の実態把握と治療指針の作成	緒方 勤	小児思春期発育 研究部部長	分担
〃	Prader-Willi 症候群の実態把握と治療指針の作成	堀川玲子	内分泌代謝科 医長	分担
〃	Calciphylaxis の診断・治療に関する調査・研究	梅澤明弘	生殖医療研究部 部長	分担
〃	高チロシン血症を示す新生児における最終診断へのプロトコールと治療指針の作成に関する研究	奥山虎之	臨床検査部部長	分担
〃	高ブリオン血症の臨床的多様性の解明と新しい診断基準及び長期フォローアップ体制の確立	奥山虎之	臨床検査部部長	分担
〃	NEMO異常症等難治性炎症性腸疾患の実態	小野寺雅史	成育遺伝研究部 部長	主任
〃	キャンボメリックディスプラシアの臨床情報調査と病因・病態の研究	浅原弘嗣	移植・外科研究部 部長	主任
〃	難治性発作性気道閉塞傷害の病態把握に関する研究	大矢幸弘	アレルギー科医 長	主任
〃	小眼球による視覚障害の原因を特定するための疫学調査と診断・治療基準の創成	仁科幸子	眼科医師	主任
〃	わが国におけるサラセミアの実態把握と無侵襲胎児遺伝子診断法および治療基準作成の試み	北川道弘	副院長	主任
〃	胎児仙尾部奇形種の実態把握・治療指針作成に関する研究	北野良博	外科医長	主任
〃	本邦における反復胎状奇胎症例の実態把握と確定診断法の開発	秦健一郎	周産期病態研究 部部長	主任
〃	先天性ケトン体代謝異常症(β-ケトチオラーゼ欠損症、サクシニル-CoA:ケト酸 CoA トランスフェラーゼ欠損症)の発症形態と患者数の把握、診断指針に関する研究	堀川玲子	内分泌代謝科 医長	分担
〃	乳児ランゲルハンス細胞組織球症の病態解明と診療研究	塩田曜子	固形腫瘍科医師	分担
〃	ゲノムインプリンティング異常症 5 疾患の実態把握に関する全国多施設協同組合	秦健一郎	周産期病態研究 部部長	分担
〃	乳児ランゲルハンス細胞組織球症の病態解明と診療研究	藤本純一郎	研究所副所長	分担
〃	Pendred 症候群の早期診断に基づく予防と治療のガイドライン作成	守本倫子	耳鼻咽喉科医師	分担
〃	Pendred 症候群の早期診断に基づく予防と治療のガイドライン作成	泰地秀信	耳鼻咽喉科医長	分担

〃	Mowat-Wilson 症候群の臨床診断基準の確立と疾患発症頻度の調査	小崎里華	遺伝診療科医長	分担
免疫アレルギー疾患予防・治療研究事業	気管支喘息の有症率、ガイドラインの普及効果とQOLに関する全年齢全国調査に関する研究	赤澤 晃	小児期診療科医長	主任
〃	気管支喘息の有症率、ガイドラインの普及効果とQOLに関する全年齢全国調査に関する研究	大矢幸弘	アレルギー科医長	分担
〃	アトピー性皮膚炎のかゆみの解明と治療の標準化に関する研究	大矢幸弘	アレルギー科医長	分担
〃	アレルギーのテーラーメード治療管理ガイドラインの確立と実用化	赤澤 晃	小児期診療科医長	分担
〃	ユビキタス・インターネットを利用したアレルギー疾患の自己管理および生活環境改善支援	大矢幸弘	アレルギー科医長	分担
〃	新しい制御性T細胞体外増幅法による喘息治療法の開発：ぜん息の治療法の開発及び確立に関する研究	斎藤博久	免疫アレルギー研究部部長	主任

表 7 平成 20 年度科学研究費補助金（文部科学省）研究課題一覧表

研究事業名	研究課題名	研究者	所属・職名	主任 分担
特別研究	試験管内再生系による中枢ミエリン形成のメカニズムの解析	宮本幸	薬剤治療研究部 研究員	主任
〃	軟骨細胞の分化における microRNA の機能解析と分化制御システムの解明	井上 敦	移植・外科研究 部共同研究員	主任
〃	エピジェネティクス解析のための新規アプタマーの探索と応用	吉田亘	周産期病態研究 部研究員	主任
特定	哺乳類配偶子の雄雌差を規定する分子機構の解明	秦健一郎	周産期病態研究 部部長	主任
〃	分子疫学コホート研究の支援に関する研究	谷村雅子	成育社会医学研究 部部長	分担
〃	エピゲノム制御複合体の生化学的解析	秦健一郎	周産期病態研究 部部長	分担
萌芽	ヒト胚性幹（ES）細胞を生かすことができるヒトフィーダー単離システムの創製	梅澤明弘	生殖医療研究部 部長	主任
〃	虚血性心疾患/心筋症に対するヒト胎児付属物を用いた拍動心筋細胞移植戦略	肥田直子	生殖医療研究部 研究員	主任
〃	腱の発生・再生に関わるホメオボックス遺伝子 Mohawk の機能解析	浅原弘嗣	移植・外科研究 部部長	主任
〃	精子・卵の細胞接着の分子メカニズムと生殖医療への応用	宮戸健二	生殖医療研究部 室長	主任
〃	内耳性難聴に対する細胞移植システムの構築	泰地秀信	耳鼻咽喉科医長	主任
〃	ヒト小児眼球由来細胞を用いた網膜の形成・再生に関する研究	東範行	眼科医長	主任

〃	i P S細胞を用いた制御性樹状細胞への分化誘導および免疫細胞療法の開発に関する研究	梨井康	移植・外科研究部室長	主任
〃	成育医療における骨・靱帯の生分解性足場材料の探索と融合蛋白質の創製	川北敦夫	生殖医療研究部 部研究員	主任
基盤 A	上皮間葉相互作用を模倣した歯胚再生モデルに関する研究	浅原弘嗣	移植・外科研究部部長	分担
〃	神経芽腫臨床試験を基盤とした基礎医学的研究およびトランスレーショナルリサーチ（主任研究課題名）	中川温子	病理検査室室長	分担
〃	神経芽腫臨床試験を基盤とした基礎医学的研究およびトランスレーショナルリサーチ（主任研究課題名）	熊谷昌明	血液科医長	分担
基盤 B	ヒト心筋形成物質（因子）の同定ーヒト心筋の再生誘導ー	梅澤明弘	生殖医療研究部部長	主任
〃	角膜疾患に対する遺伝子導入・細胞移植・再生医学による総合的治療	東範行	眼科医長	主任
〃	新規性分化遺伝子 CXorf6 変異の臨床スペクトラム決定とその発症機序の解明	緒方勤	小児思春期発育研究部部長	主任
〃	不妊病態に関わる膜融合因子の研究と生殖医療への応用	宮戸健二	生殖医療研究部室長	主任
〃	1 4 番染色体インプリンティング異常症の臨床スペクトラムとその発症機序の解明	鏡雅代	小児思春期発育研究部研究員	主任
〃	新規性分化・生殖機能異常責任遺伝子 MAMLD 1 変異による疾患成立機序の 解明	深見真紀	小児思春期発育研究部流動研究員	主任
〃	軟骨発生におけるノンコーディング RNA の機能解析	浅原弘嗣	移植・外科研究部部長	主任
〃	新免疫寛容導入法の確立とメトロン遺伝子ゲノム内導入による移植腎永久生着の試み（主任研究課題名）	梨井康	移植・外科研究部室長	分担
〃	糖スクレオチド輸送体変異マウスを利用した軟骨における糖鎖機能の解析	平岡秀一	移植・外科研究部共同研究員	主任
〃	IL-33 とマスト細胞による新しいネガティブフィードバック機構	斎藤博久	免疫アレルギー研究部部長	主任
〃	卵子加齢にみる老化のメカニズムと発生能への影響を探索的基盤研究	阿久津英憲	生殖医療研究部室長	主任
基盤 C	性決定、性分化における m i c r o RNA の機能解析	高田修治	成育社会医学部室長	主任
〃	アトピー性皮膚炎の乳幼児を持つ母親に対する行動変容プログラムの効果の検証	益子育代	心理療法士	主任
〃	パイオインフォマティクス手法による細胞発現糖鎖の網羅的解析と生物学的意義の検討	中島英規	発生・分化研究部研究員	主任
〃	再生医療用ナノブラシ固定化細胞培養基盤の調製と幹細胞保持ならびに培養	樋口亜紺	生殖医療研究部研究員	主任

〃	末梢神経変性症に関する細胞内シグナル伝達の解明	山内淳司	薬剤治療研究部 室長	主任
〃	I T時代の赤ちゃんへのまなざし	谷村雅子	成育社会医学研究部部長	主任
〃	細胞内変性タンパク質の凝集機構解明と凝集体形阻害による新規心筋症治療法の開発	三部 篤	薬剤治療研究部 室長	主任
〃	胎盤組織特異的な s m a l l R N A の同定とその生理機能の解明	秦健一郎	周産期病態研究部部長	主任
〃	先天性中枢性性腺機能異常症における標準的遺伝子診断法の開発と疾患成立機序の解明	佐藤直子	小児思春期発育研究部共同研究員	主任
〃	糖鎖バリデーションシステムを利用したヒト卵細胞の老化と試験管内成熟	豊田雅士	生殖医療研究部共同研究員	主任
〃	好酸球特異的な分子群の網羅的解析研究	松本健治	免疫アレルギー研究部室長	主任
〃	好中球を介した志賀毒素輸送機構に関する研究	綱脇祥子	母児感染研究部室長	主任
〃	オリゴDNAアレイCGH法を用いた自閉症の分子遺伝学的基盤の解明	小崎里華	遺伝診療科医長	主任
〃	卵特異的な新規遺伝子と「正常な卵」を規定する遺伝子ネットワーク	阿久津英憲	生殖医療研究部室長	分担
〃	卵特異的な新規遺伝子と「正常な卵」を規定する遺伝子ネットワーク	山田満穂	生殖医療研究部研究員	分担
〃	マルチカラーマーキング法による同種造血幹細胞移植後の慢性GVHD発症機序の解明	小野寺雅史	成育遺伝研究部部長	主任
〃	プロテインアレイシステムを用いた小児劇症肝不全の病態解明	笠原群生	移植外科医長	主任
〃	小児生体肝移植における分子生物学的手法を用いたEBウイルス感染機構の解明	福田晃也	移植外科医師	主任
〃	喫煙（ニコチン）による胎児・小児の骨軟骨成長障害に関する研究	梅澤明弘	生殖医療研究部部長	分担
〃	喫煙（ニコチン）による胎児・小児の骨軟骨成長障害に関する研究	川北敦夫	生殖医療研究部共同研究員	分担
基盤S	生物機能を改変された肝細胞の i n v i t r o での生物活性と機能の評価	梅澤明弘	三浦巧	分担
基盤研究B	移植医療への応用を目指した免疫制御細胞療法の確立に関する研究	梨井康	移植・外科研究部室長	主任
新学術領域	哺乳類における配偶子融合の分子認証機構の解明	宮戸健二	生殖医療研究部室長	主任
若手B	近赤外線分光法による高次脳機能評価の有用性の検討	橋本圭司	リハビリテーション科医長	主任
〃	先天性下垂体機能低下症における OTX2 遺伝子解析ならびに機能解析	伊達木澄人	小児思春期発育研究部研究員	主任
〃	造血幹細胞のソースの違いに由来する幹細胞 Q u a l i t y に関する研究	堀内保臣	成育遺伝研究部研究員	主任

〃	胚性幹細胞の未分化性を規定する膜タンパク質の機能的ダイナミクスに関する研究	三浦巧	生殖医療研究部 共同研究員	主任
〃	ヒト生命萌芽の分子機構の解明～生殖補助医療の向上および安全性を目指して～	山田満穂	生殖医療研究部 共同研究員	主任
〃	ライソゾーム病に対する再生医療技術を応用した「埋め込み型酵素補充療法」の開発	田中藤樹	遺伝診療科医師	主任
〃	性分化異常症患者における MAML1 スプライシング機構の解明	和田友香	新生児科医師	主任
〃	筋ジストロフィー疾患への細胞移植戦略ー膜融合理論に基づく骨格筋再生による治療開発	崔昌浩	生殖医療研究部 共同研究員	主任
〃	乳幼児のテレビ視聴時の脳活動と行動	大熊加奈子	成育社会医学研究部流動研究員	主任
〃	“fetus as a patient”-胎児に対する骨髄移植の治療戦略-	井原規公	産科医師	主任
〃	糖鎖プローブによる卵子評価の開発と生殖医療への応用	宮本潔子	生殖医療研究部 共同研究員	主任
〃	Vla 受容体を介する下垂体後葉ホルモンによる循環血漿量の調節機構の解明	青柳利紀	薬剤治療研究部 共同研究員	主任
〃	妊娠成立に影響する卵子老化と胎盤分化に関するエピゲノム及び small RNA の解析	久須美真紀	産科医師	主任
〃	マウス胚性幹細胞を用いた新規薬物毒性評価系の構築	草川森士	薬剤治療研究部 流動研究員	主任
〃	IL-33 誘導性喘息モデルの確立と解析	大保木啓介	免疫アレルギー研究部研究員	主任
〃	川崎病に於ける冠動脈瘤発症と活性酸素精製酵素 Nox ファミリー	守屋美恵	母児感染研究部 研究員	主任
〃	小児難治性ネフローゼ症候群に対するリツキシマブ療法の作用機序の解明	中山真紀子	成育遺伝研究部 研究員	主任
〃	リンパ内皮細胞の増殖・生存シグナルの解析とリンパ管腫に対する臨床治療への応用	藤野明浩	外科医師	主任
〃	胎盤由来細胞を用いた血管内皮細胞培養システムの確立	牧野初音	生殖医療研究部 共同研究員	主任
〃	ヒト羊膜中胚葉系細胞の心筋分化と免疫学的寛容機序の解明	辻紘子	小児思春期発育研究部研究員	主任

4.5 共同研究

民間企業等外部の機関と成育医療研究に資する共通の課題について双方の資源を費やして共同研究を行っている。平成 21 年度契約は 16 件で研究参加者 41 名である。

4.6 倫理委員会

倫理委員会は外部委員 6 名、内部委員 8 名の構成で平成 21 年度の委員会 12 回、予備審査委員会（内部委員審査）37 回、緊急審査 2 件、迅速審査 17 件をそれぞれ開催し審査した。審査件数は 74 件で、審査結果は承認 22 件、条件付承認 45 件、継続審議 6 件、不承認 1 件である。

表 10 平成 21 年度倫理審査承認課題一覧

受付 番号	研 究 課 題	申 請 者	所 属 部 署	結 果	承認日
46	原因不明および遺伝子変異による難聴の遺伝子解析と臨床応用に関する研究	泰地 秀信	第二専門診療部 耳鼻咽喉科	迅速審査 承認 9/30 通知	9 月 30 日
139	臍帯血移植患者へのドナーリンパ球輸注療法 (DLI)に関する基礎研究	藤原 成悦	母児感染研究部	承認 3/31 通知	3 月 31 日
149	ステロイド抵抗性小児ネフローゼ症候群を対象としたシクロスポリン+プレドニゾロン併用療法とコハク酸メチルプレドニゾロンナトリウム+シクロスポリン+プレドニゾロン併用療法の多施設共同非盲検ランダム化比較試験	伊藤 秀一 飯島 一誠	第一専門診療部 腎臓科	迅速審査 承認 5/7 通知	5 月 7 日
184	母体血中胎児有核赤血球の解析方法確立のためのデータ収集	北川 道弘	周産期診療部	迅速審査 承認 12/2 通知	12 月 2 日
201	臍帯血・胎盤由来の細胞分離技術および分離細胞を利用した多分化能評価システムの確立	梅澤 明弘	生殖医療研究部	迅速審査 承認 3/5 通知	3 月 5 日
246	流産に対する CGH マイクロアレイ法を用いた微細染色体異常の探索	小澤 伸晃	周産期診療部 不育診療科	迅速審査 承認 9/4 通知	9 月 4 日
283	小児科領域での投薬に適した医薬品剤形のあり方と、剤形変更した医薬品の安全性・有効性の確保に関する研究 (H19-医薬一般-007) 分担研究：剤形変更医薬品の投薬後の安全性・有効性情報の収集・伝達方法の検討	石川 洋一	薬剤部	条件付 承認 3/24 確認	3 月 24 日
290	授乳婦に対する薬物療法の安全性に関する研究	青木 宏明 伊藤 直樹	周産期診療部 新生児科	迅速審査 承認 9/30 通知	9 月 30 日
313	子どもの心の診療システムのあり方に関する研究	奥山 真紀子	こころの診療部	迅速審査 承認 10/30 通知	10 月 30 日
321	川崎病大量ガンマグロブリン療法不応例に対するインフリキシマブ (抗ヒト腫瘍壊死因子 (Tumor Necrosis Factor: TNF) α モノクローナル抗体製剤) 療法の安全性及び有効性に関する探索的検討	小穴 慎二 土田 尚	総合診療部 小児期診療科	条件付 承認 7/10 確認	7 月 10 日

334	加熱卵粉末を用いた急速導入を含む経口減感作治療 (Rush 法) に関する研究 加熱卵粉末を用いた暖徐導入による経口減感作治療 (Build up 法) に関する研究	津村 由紀	第一専門診療部 アレルギー科	迅速審査 承認 6/1 通知	6 月 1 日
340	Ped' s QL Cancer module 日本語版開発のための調査研究 (2) Field testing -QOL (生活の質) 調査票開発に関する調査研究-	掛江 直子	成育政策科学研究部 成育保健政策科学研究室	迅速審査 承認 7/29 通知	7 月 29 日
344	産褥期の麻疹・風疹混合ワクチン接種の効果と母乳の安全性の確認に関する研究	山口 晃史	周産期診療部 母性内科	条件付 承認 5/12 確認	5 月 12 日
349	小児の急性血液浄化の全国規模の実態調査および標準的治療指針の作成	伊藤 秀一	第一専門診療部 腎臓科	承認 7/1 通知	7 月 1 日
350	先天性代謝異常症および自己免疫性肝炎、劇症肝炎、突発性門脈圧亢進症、肝外門脈閉塞症、Budd-Chiari 症候群、肝内結石症、肝内胆管傷害等の患者に由来する生体試料の収集・バンク化	梅澤 明弘	生殖医療研究部	条件付承認 1/6 確認	1 月 6 日
351	ヒト神経組織・細胞の保存及びそれを用いた基礎研究	田上 昭人	薬剤治療研究部	条件付 承認 8/5 確認	8 月 5 日
352	腎芽腫における腎温存手術の実施可能性と長期的有用性に関する第 I / II 相試験における中央病理診断	大喜多 肇	発生・分化研究部 機能分化研究室	迅速審査 承認 6/1 通知	6 月 1 日
353	腎芽腫における腎温存手術の実施可能性と長期的有用性に関する第 I / II 相試験における WT1 遺伝子解析	大喜多 肇	発生・分化研究部 機能分化研究室	迅速審査 承認 6/1 通知	6 月 1 日
354	連結不可能匿名化試料を用いた小児固形腫瘍の特性解析研究	大喜多 肇	発生・分化研究部 機能分化研究室	承認 6/8 確認	6 月 8 日
355	低血糖時における POCT 機器「Stat Strip」の有用性に関する検討	和田 友香	周産期診療部 新生児科	条件付 承認 7/21 確認	7 月 21 日
356	軽度膀胱管逆流症 (0~II) の初回上部尿路感染症の乳幼児を対象とした抗菌薬非投与に関する多施設共同臨床試験	伊藤 秀一	第一専門診療部 腎臓科	迅速審査 承認 7/1 通知	7 月 1 日
357	ムコ多糖症の遺伝カウンセリングモデルの構築に関する研究 -ムコ多糖症患者・家族における酵素補充療法と新生児マス・スクリーニングに関する意識調査-	奥山 虎之	臨床検査部	承認 7/10 確認	7 月 10 日
358	生体肝移植ドナーに対する精神的回復・社会復帰度等に関する実態調査	笠原 群生	第二専門診療部 移植外科	承認 7/2 確認	7 月 2 日

359	抗 SS-A 抗体陽性女性の妊娠中の管理状況に関する多施設調査	村島 温子	周産期診療部 母性内科	条件付 承認 8/5 確認	8 月 5 日
361	アレイ CGH 法を用いた発達遅滞患者における微細な染色体構造異常の同定	小崎 里華	第一専門診療部 遺伝診療科	条件付 承認 9/9 確認	9 月 9 日
362	アトピー性皮膚炎、尋常性魚鱗癬における皮膚バリア機能遺伝子変異の解析	新関 寛徳	第二専門診療部 皮膚科	迅速審査 承認 12/2 通知	12 月 2 日
363	血漿レニン・プロレニンおよび血漿・尿中ヒト（プロ）レニン受容体値の妊娠中標準値の作成および胎盤組織における（プロ）レニン受容体量の検討	渡辺 典芳	周産期診療部 産科	条件付 承認 11/10 確認	11 月 10 日
365	新生児、乳児消化管アレルギー（Food-Protein Induced Enterocolitis Syndrome;N-FPIES）の診断検査法開発、病態解明に関する研究	野村 伊知郎	第一専門診療部 アレルギー科	条件付 承認 10/2 確認	10 月 2 日
366	小児集中治療室に入院する幼児期の患児が受ける看護ケアに関連したストレス	森口 ふさ江	看護部	条件付 承認 9/11 確認	9 月 11 日
367	国立成育医療センターにおけるウイルス感染症迅速診断システムの臨床応用	齋藤 昭彦	第一専門診療部 膠原病・感染症科	条件付 承認 10/2 確認	10 月 2 日
368	HIV 陽性妊婦から生まれた HIV 非感染児のミトコンドリアの評価	齋藤 昭彦	第一専門診療部 膠原病・感染症科	条件付承認 10/2 確認	10 月 2 日
369	QPCAD（小児アトピー性皮膚炎患者の養育者の QOL）短縮版の開発に関する研究	大矢 幸弘	第一専門診療部 アレルギー科	条件付 承認 10/14 確認	10 月 14 日
370	妊娠期のメンタルヘルスと産後の育児困難に関する研究（パイロットスタディ）	笠原 麻里	こころの診療部 育児心理科	条件付 承認 9/10 確認	9 月 10 日
371	新生児、乳児消化管アレルギー（Food-Protein Induced Enterocolitis Syndrome;N-FPIES）の病態解析のための患者登録システムの開発と発症頻度に関する研究	野村 伊知郎	第一専門診療部 アレルギー科	条件付 承認 9/11 確認	9 月 11 日
372	先天代謝異常症に関する疫学調査研究	堀川 玲子	第一専門診療部 内分泌代謝科	条件付 承認 9/15 確認	9 月 15 日
373	難治性疾患患者由来の人工多能性幹細胞（iPS 細胞）の樹立と保存に関する研究	奥山 虎之	臨床検査部	迅速審査 承認 2/3 通知	2 月 3 日
374	肥厚性皮膚骨膜炎における原因 HPGD 遺伝子変異の検索	新関 寛徳	第二専門診療部 皮膚科	迅速審査 承認 3/5 通知	3 月 5 日

375	日本ムコ多糖症Ⅰ型、Ⅱ型患者の国際共同登録	奥山 虎之	臨床検査部	条件付 承認 10/7 確認	10月7日
376	小児気管支喘息重症発作に対するイソプロテレノール持続吸入療法の検討：サルブタモール持続吸入療法を対照とした多施設共同二重盲検ランダム化比較試験	大矢 幸弘	第一専門診療部 アレルギー科	条件付 承認 10/9 確認	10月9日
377	ラオス国における新生児黄疸スクリーニングのための生後48時間以内の新生児経皮黄疸計基準値の検討	中村 知夫	周産期診療部 新生児科	条件付 承認 10/2 確認	10月2日
378	先天性免疫不全症の診断ならびに病態解析に関する研究	河合 利尚	成育遺伝子研究部 遺伝子診断治療室	条件付 承認 10/29 確認	10月29日
379	リンパ管腫患者の全国実態調査のための予備調査	藤野 明浩	第二専門診療部 外科	条件付 承認 10/2 確認	10月2日
380	先天性疾患患者の望ましい成人医療への移行のあり方に関する調査	賀籐 均	第一専門診療部 循環器科	条件付 承認 11/10 確認	11月10日
381	小児がんの子どもを育てる母親の退院後の不安について	船木 聡美	第一専門診療部 固形腫瘍科	条件付 承認 1/6 確認	1月6日
382	Rubinstein-Taybi 症候群の臨床診断基準の策定と新基準のもとづく有病率に関する調査	小崎 里華	特殊診療部 遺伝診療科	条件付 承認 11/10 確認	11月10日
383	妊娠と薬情報センター事業における、特定薬剤を対象としたレジストリ登録調査システムの確立	村島 温子	周産期診療部 母性内科	条件付 承認 11/10 確認	11月10日
384	言語・コミュニケーションストレスによるストレス反応および発話非流暢性に関する研究-2. 脈波及びGSR計測	谷村 雅子	成育社会医学研究部	条件付 承認 1/6 確認	1月6日
385	生体肝移植時に生じる余剰肝等からのヒト肝細胞の分離・培養・保存	藤本 純一郎	研究所	条件付承認 12/8 確認	12月8日
387	妊婦への新型インフルエンザワクチン（Swine flu）接種の有用性と安全性の評価	山口 晃史	周産期診療部 母性内科	条件付承認 11/20 確認	11月20日
388	再発ALLの網羅的ゲノム、発現遺伝子、発現糖鎖解析研究	清河 信敬	発生・分化研究部	条件付 承認 12/2 確認	12月2日
389	小児白血病細胞の分子特性解析研究	清河 信敬	発生・分化研究部	条件付 承認 12/2 確認	12月2日

390	共焦点ラマン分光計を用いた皮膚バリア機能の評価法の検討	新関 寛徳	第二専門診療部 皮膚科	条件付 承認 12/10 確認	12 月 10 日
391	X 染色体の数的・構造的異常による起因する疾患における X 染色体からの遺伝子発現解析	高田 修治	成育社会医学研究部	条件付 承認 1/6 確認	1 月 6 日
392	胎児仙尾部奇形腫の実態把握・治療指針作成に関する研究	北野 良博	第二専門診療部 外科	条件付 承認 1/4 確認	1 月 4 日
393	小児期発症難治性ネフローゼ症候群に対するリツキシマブの適応外投与状況の全国調査	伊藤 秀一	第一専門診療部 腎臓科	条件付 承認 1/18 確認	1 月 18 日
394	小児におけるリウマチ・自己免疫疾患の病態にかかわる遺伝子機能解析	浅原 弘嗣	移植・外科研究部	条件付 承認 1/6 確認	1 月 6 日
395	肝臓移植の支援・代替医療としての肝細胞移植療法確立に向けた研究	絵野沢 伸	移植・外科研究部 実験外科研究室	条件付 承認 2/10 確認	2 月 10 日
396	ヒト肝細胞・組織を用いた創薬研究および肝疾患・病態に関する基礎研究	田上 昭人	薬剤治療研究部	条件付 承認 2/4 確認	2 月 4 日
397	集中治療室における小児重傷患者の親の感情	斎藤 千恵子	看護部	条件付き 承認 3/10 確認	3 月 10 日
398	アレルギー発症機序の解明に向けたアレルギー出生コホート研究と免疫ヒト化マウス作製	松本 健治	免疫アレルギー研究部 アレルギー研究室	条件付 承認 3/17 確認	3 月 17 日
399	自然免疫異常により発症する NEMO 異常症ならびに慢性肉芽腫症における難治性腸炎の全国実態調査	小野寺 雅史	成育遺伝研究部	条件付 承認 3/10 確認	2 月 25 日
400	胎児心電図を用いた臨床研究	左合 治彦	周産期診療部	条件付 承認 3/29 確認	3 月 29 日
401	双胎間羊水不均衡(TAFD)に対する胎児鏡下レーザー手術の早期安全性試験	左合 治彦	周産期診療部	条件付 承認 4/7 確認	4 月 7 日
404	国立成育医療センターにおける脳死肝移植の実施	笠原 群生	第二専門診療部 移植外科	条件付 承認 3/31 確認	3 月 31 日

表 11 国立成育医療センター倫理委員会委員名簿 (50 音順敬称略)

氏 名	所 属 施 設	職 名	備 考
石井 由美子	国立成育医療センター病院 看護部	部 長	自然科学面

磯部 哲	獨協大学法学部 法律学科	准教授	人文・社会科学面 (法律)
奥山 虎之	国立成育医療センター病院 臨床検査部	部長	自然科学面
奥山 眞紀子	国立成育医療センター病院 こころの診療部	部 長	自然科学面
北川 道弘	国立成育医療センター病院	副院長	自然科学面
齋藤 有紀子	北里大学医学部 医学原論研究部門・医療系研究科	准教授	人文・社会科学面 (倫理)
高木 廣文	東邦大学医学部看護学科	教授	自然科学面
高田 史男	北里大学大学院 医療系研究科	准教授	自然科学面
長瀬 淑子	財団法人ドナルド・マクドナルド・ ハウス・チャリティーズ・ジャパン	事務局長	一般の立場
名取 道也	国立成育医療センター研究所	所 長	自然科学面
藤井 充	国立成育医療センター運営局	局 長	自然科学面
藤本 純一郎	国立成育医療センター研究所	副所長	自然科学面
松井 陽	国立成育医療センター病院	院 長	自然科学面 副委員長
松下 竹次	国立国際医療センター	医 長	自然科学面

4.7 ヒトES細胞研究倫理審査委員会

ヒトES細胞研究倫理審査委員会申請受付は樹立計画の変更・修正2件であり、委員会は2回開催された。

表12 国立成育医療センターヒトES細胞研究倫理審査委員会 委員名簿 (50音順敬称略)

氏 名	所 属 施 設	職 名	備 考
石野 史敏	東京医科歯科大学 難治疾患研究所	教授	科学(生物)の立場
五十子 敬子	尚美学園大学 総合政策学部	教授	倫理などの立場
奥山 眞紀子	国立成育医療センター こころの診療部	部長	科学(医学)の立場
久野 貞子	国立精神・神経センター武蔵病院	元副院長	科学(医学)の立場 副委員長
小林 信秋	特定非営利活動法人 難病のこども支援全国ネットワーク	代表	一般の立場

斎藤 博久	国立成育医療センター研究所 免疫アレルギー研究部	部長	科学（医学）の立場
土肥 多恵子	国立国際医療センター研究所 消化器疾患研究部	部長	科学（医学）の立場
丸山 英二	神戸大学大学院 法学研究科	教授	法律の立場 委員長
矢野 哲	東京大学大学院 医学系研究科 産婦人科	助教授	科学（医学）の立場

4.8 職務発明審査委員会

委員会の開催は2回、職務発明認定7件、特許出願6件である。